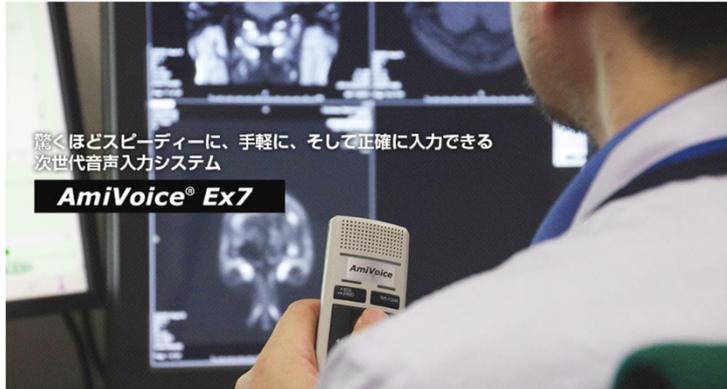


# 音声認識システム | AmiVoice® Ex7

## ■ 音声認識なら、文章入力時間がキーボード入力の約半分に (個人差があります)



驚くほどスピーディーに、手軽に、そして正確に入力できる  
次世代音声入力システム

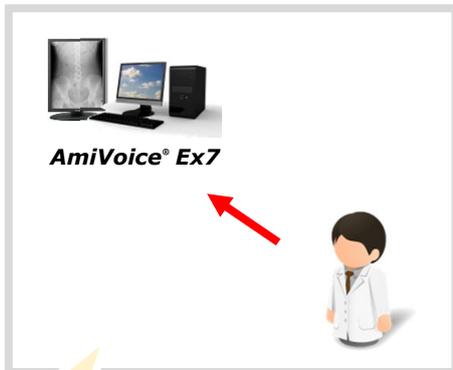
AmiVoice® Ex7

「AmiVoice® Ex7」は、画像診断レポートの作成時間を約半分に短縮する等、多忙な医療現場の業務効率化を支援いたします。従来の音声入力システムに必要であった事前の声の登録は必要なく、誰でもすぐに使用でき、スピーディーに、手軽に、そして正確に入力できます。施設内のユーザー数や運用方法に応じた形態でご利用いただけるよう、PC単体で運用が可能なStandAlone typeや、サーバーでのユーザー管理が可能なClient/Server type、加えてオプションマイクを取り揃えています。

※北海道大学病院様には、Client/Server typeと標準ハンドマイクを導入いただいております。

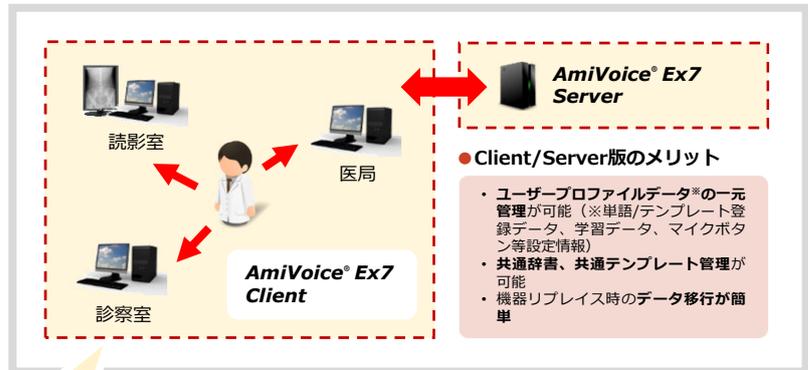
## ■ AmiVoice® Ex7 運用別イメージ

### StandAlone type



- PC1台にユーザーを作成し運用するタイプです。

### Client/Server type



#### ● Client/Server版のメリット

- ・ユーザープロフィールデータ\*の一元管理が可能 (\*単語/テンプレート登録データ、学習データ、マイクボタン等設定情報)
- ・共通辞書、共通テンプレート管理が可能
- ・機器リプレイス時のデータ移行が簡単

- サーバーでユーザーを管理し、場所を選ばずに同じユーザーデータを利用できるタイプです。

### AmiVoice® Ex7 入力画面



### CONTACT



株式会社アドバンスト・メディア  
医療事業部

〒170-6042 東京都豊島区東池袋3-1-1サンシャイン60 42階

TEL : 03-5958-1045

Mail : [medical@advanced-media.co.jp](mailto:medical@advanced-media.co.jp)

Web : <https://www.advanced-media.co.jp/>



お問い合わせフォームもご利用ください ▶▶

「AmiVoice®」およびロゴマークは株式会社アドバンスト・メディアの登録商標です。

ご紹介

AI音声認識  
ワークシェアリングサービス

# AmiVoice® iNote

※本製品は北海道大学病院様に導入いただいております。病院様へのお問い合わせはご遠慮ください。

## ■ 音声認識を活用した「働き方改革」の最適ツール



「AmiVoice iNote」は、モバイル音声認識を活用した入力支援機能・院内SNS機能・業務量モニタリング機能を持つオンプレミス型ワークシェアリングサービスです。

日本国内シェアNo.1の医療向け音声認識辞書を使用し、高い認識精度を実現しているだけでなく、写真/動画、診療に特化したスタンプを記録として残しておくことができるのも特徴です。

【タイムリーな情報収集】【情報共有】【業務の見える化】等、今までの「AmiVoice」では実現できなかった蓄積されたデータを活用したワークシェアリングの促進を実現し、医療サービスの向上に貢献します。

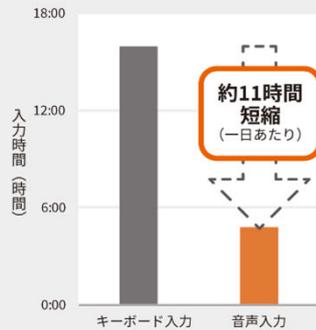
## ■ AmiVoice® iNote 導入効果

●患者1介入あたりの入力時間



|         |       |
|---------|-------|
| キーボード入力 | 2分54秒 |
| 音声入力    | 55.3秒 |

●1日のカルテ入力時間 (リハビリテーション科全体)



|         |                  |
|---------|------------------|
| キーボード入力 | 15時間56分40秒 (39名) |
| 音声入力    | 4時間45分36秒 (41名)  |

カルテ入力時間 ▶ 約70%削減

患者介入量 ▶ 18単位達成



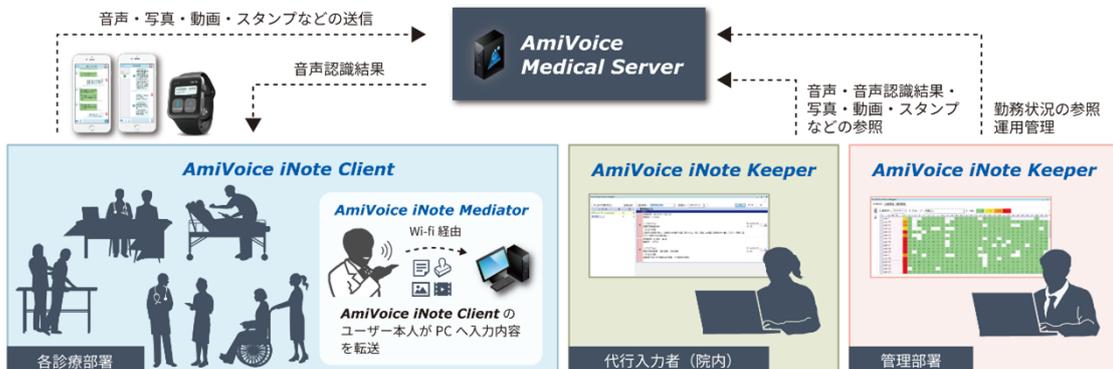
「患者様としっかり関わって治療成績を上げ、働き方の改善ができました。」

「カルテ入力のためにパソコンを使う時間が減り、他の書類業務やスタッフとの情報共有に時間を回せるようになりました。」

社会医療法人石川記念会 HITO 病院様  
AmiVoice iNote ご利用風景・インタビュー動画



## ■ AmiVoice® iNote 標準システム構成



※AmiVoice iNote Keeper は各診療部署でも使用可能